



SAKAIGI JHS

境木中学校学校だより 2021th

令和4年3月10日



特別号

横浜市立境木中学校
校長 岡本 実浩

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸 3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sakaigi/>

《学校教育目標》 社会とつながり、主体的に学び続け、未来を作る力を育みます。

令和3年度 第54回 卒業証書授与式

春のやわらかい青空の3月9日、令和3年度の卒業証書授与式を無事に実施することができました。緊急事態宣言の適用が延長され、制限のある卒業式ではありましたが、生徒の想いがあふれる温かい式となりました。代表生徒が交わした境木中学校での思い出の数々を生徒の言葉を通してお届けいたします。



学校長式辞

送辞

桜のつぼみも膨らみ始め、春の気配を感じることができるようになりました。今日この佳き日、境木中学校を卒業される皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同心よりお祝い申し上げます。

先輩方は今、仲間と共に過ごした3年間の様々な出来事を思い出されていることと思います。

最初に先輩方と出会ったのは入学式でした。私たちと同じ制服を着ているのに、先輩方は制服がとてもよく似合っていて、格好よく見えました。そして、^{ひとがくねん}1学年しか年齢が変わらない先輩方が、すごく大人っぽく見えたことを今でも鮮明に覚えています。緊張していた私たちにやさしく声をかけてくださったり、先輩方が率先して活動したりしている姿を見て、憧れの気持ちが強くなりました。

また、部活動でのキビキビとした動きや、時には厳しく私たちに接して下さる姿は、とても頼もしかったです。私たちも後輩の見本になるような行動をしていきたいと思いました。

委員会活動や生徒会では、学校全体のために努力を惜しまない熱量に驚かされました。中心となって学校を引っ張ってくださった生徒会や委員会の皆さんのリーダーシップ、どんなに忙しくても笑顔で仕事をこなしている姿は、どれも輝いて見えました。私たちも先輩方のように笑顔を絶やさず、これからの境木中学校のために全力を尽くしていきたいと思います。

私たちは先輩方を目標とし、先輩方に支えられてここまで歩んできました。しかし今日、先輩方にお別れを言わなければなりません。皆さんが卒業した後、私たち2年生が最高学年として、この境木中学校を引っ張って行くこととなります。不安もありますが、先輩方が築き上げてくださった伝統を引き継ぎ、より良い境木中学校になるように頑張りたいと思います。

今日、先輩方は、中学校卒業というゴール地点に立たれていますが、今この瞬間は、未来への新たなスタートでもあります。これから先輩方は、一人一人が選んだ夢に向かって進んでいかれると思います。これから進む道は決して楽な道ばかりではないでしょう。時には迷ったり、つまずいたり、嫌になることもあると思います。そんな時は、境木中学校で過ごした3年間を思い出してください。みんなで頑張ったこと、笑いあったこと、辛かったこと、悩んで苦しかったこと。そして何よりも、仲間と過ごしたかけがえのない日々。本校で学んだことを生かしてさまざまな困難を乗り越えていってください。在校生一同、卒業生の皆様をこの境木中学校から応援しています。

卒業生の皆様により一層のご活躍とご健康をお祈りし、送辞とさせていただきます。



令和四年 三月九日

在校生代表 平松 璃咲

答辞



一日一日の景色が春の色に染まっていく季節となりました。本日は、私達のためにこのような素晴らしい式を開いてくださり、本当にありがとうございます。思い起こせば3年前、期待と不安に胸を膨らませて、私達はこの境木中学校に入学しました。今、卒業式に臨み、3年間の中学校生活で作られた数えきれない思い出が、昨日のこのように蘇ってきます。

1年生が終わり、2年生での生活に期待を抱いていた2020年3月、新型コロナウイルスが私達の思い描いていた未来を削り取っていききました。修学旅行や部活動の大会の中止、東京校外学習や体育大会の縮小など、学年皆が楽しみにし、やりたかったことが次々と中止になり、毎日当たり前のように過ごしていた日常のことでさえできなくなりました。学校に行くこともできず友だちにも会えない日々、自由に出かけることもできない日々大きな不安や不満、やり場のない気持ちだけが膨らんでいきました。

しかし、そのような日々を送ったからこそ、当たり前で過ごせる日常や友だちの大切さをより強く実感しました。また、学校が再開してからの制限がかかる中で、少しでもできることはないかと学年の先生方や生徒が動いてくれました。日常や友だちの大切さを身にしみて実感した私たちは、少しのことにもありがたさを感じ行動することができるようになったと思います。学年の先生をはじめとした多くの先生方や周りの方々が作ってくださった機会を、学年全員の力で最高のものへとしていくことができたのだと思います。

3年生で行った体育大会は学年別での開催になり、実施種目にも制限がかかりましたが、それでも開催できることをうれしく思い、クラス一丸となって全力で楽しみました。十字綱引きやリレーなどの種目を行う中で、勝つためにクラスで作戦を考えたりクラスの人を応援したりする姿があり、体育大会は大いに盛り上がりました。終了したときには、勝ったクラスも負けてしまったクラスもすがすがしい笑顔になっていました。学年全体で取り組んだからこそ、充実した体育大会にできたと思います。

1年生のときには、「当たり前を当たり前にする」として基礎を固めていきました。2年生では「ピラミドリ」という目標を立て、毎週の目当てを設定し、より一層当たり前の基準が高い学年を目指しました。そして、3年生では、「全緑常笑」という学年目標をたて、「常に全力」「常に笑顔」を目指し、活動しました。活動の1つとして学年レクを何度も行いましたが、失敗に終わったことのほうが多かったです。その時学級委員の反省会では、とても落ち込んだのと同時に、たくさんの改善点があげられました。話し合いから分かったこと、それは「学年のみんなが楽しむことができれば、私たち学級委員も嬉しく、成功したレクといえる」ということでした。アンケートを取ったり、長い時間話し合ったりして迎えた3年生の七月、夏休み前最後の日に第2グラウンドで水遊びを行いました。男女、クラス関係なく心の底から全員が楽しんで笑顔になり、それと同時に学級委員も嬉しく、笑顔になりました。その時の感情は、忘れられない宝物になったと思います。そして、このような思い出ができたのは、学年のみんなの協力があったからこそです。ありがとうございました。そして、一緒に企画、準備をした、学級委員のみんな、本当にありがとう。

例年通りのように行事を実施できた回数とはとても少なかったですが、このメンバーだからこそ、どのような実施の仕方でも楽しんで取り組めたのだと思います。この大変な時期の経験により、人はどんな時でも何があっても人との関わりがとても大切であり、それは人が生きていく上で本当になくしてはならないことであることを痛感しました。コロナ禍での経験は決していいものではありませんでしたが、コロナ禍だからこそ、経験できた貴重な時間だったといえると思います。

この3年間、私達はたくさんの人に支えられ、たくさんの壁を乗り越えてきました。

先生方はいつも私達を陰ながら見守り、私達が困っているとき、悩んでいるとき、的確なアドバイスをしてくださいました。また、進路を決めるときには、私達一人一人を気にかけてくださり、何度も相談にのっていただきました。そして、先生方は私たちに勉強に加え人として大切なことを教えてくださいました。言葉での指導だけでなく、自分たちで考え、感じられるような機会を作ってくださいましたことがありがたく、



自分たちの人間形成の基礎となりました。今まで私達を、時には厳しく、そして優しく指導していただいた先生方からの教を胸に、卒業生全員がそれぞれの道を一步ずつ歩いていきたいと思ひます。本当にありがとうございました。

これまで毎日お世話になっている家族へ。自分のことを理解し、支え、見守り、応援してくれてありがとうございます。いつも困らせたり心配をかけたりにしてごめんなさい。困っている時も辛い時も、今までずっとそばで支えて、信じてくれてありがとう。朝が早くても、仕事があってもお弁当を作ってくれたり、「いってらっしゃい」と声をかけて送り出してくれたこと、感謝してもしきれません。いつも温かく見守り、手を差しのべてくれる家族がいたからこそできたと思うことはたくさんあります。これから私たちは様々なことに挑戦していきますので、変わらず私たちのことを応援してください。これからもよろしくお祈りします。

中学校で3年間、毎日一緒に過ごした友達。学校に行けばみんながいて、話しているうちに悩みや不安も忘れてしまう、私はそんな雰囲気大好きでした。行事の時には企画のときからみんなで積極的に考え参加してくれたからこそ、全員で楽しむことができたのだと思ひます。たまたま同じ年に生まれ、たまたま同じ地域に住み、たまたま同じ学校に入学した私たちですが、偶然ではなく必然だったかのように充実し楽しめた3年間だったと思ひます。この学年のみんなと中学校の3年間を過ごせて本当に良かったです。3年間本当にありがとう。

これからの境木中学校を担う在校生の皆さん。中学校生活はあっという間に過ぎます。日々の生活を大切に過ごすことで、中学校生活の充実度は変わってくると思ひます。いま隣にいる友だちと過ごす一瞬一瞬は、今しかないものです。友だちとの時間を大切にしてください。そして、本気でぶつかってください。その時間は必ず一生の宝物になるはずですよ。

これから私たちはこの境木中学校で学んだことを胸に1人1人が自分で選んだ道へと歩いていきます。新たなところへと進むことには、不安もあり失敗をすることや苦戦することもあると思ひます。その時には、境木中学校で学んだことややってきたことを思い出し、周りの人の力も借りながら乗り越えていきたいと思ひます。私たち154名がどんなことがあっても自分を信じ自分らしく未来へ歩いていくことを誓ひ、答辞とさせていただきます。



在校生代表 生徒会本部

令和四年 三月 九日
卒業生代表 野尻 瑞 保坂 はな



3年1組 入場



3年2組 入場



3年3組 入場



3年4組 入場



3年6組 入場



来賓祝辞 (PTA 会長)

6組 書道パフォーマンス作品

